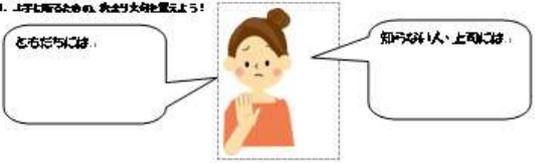
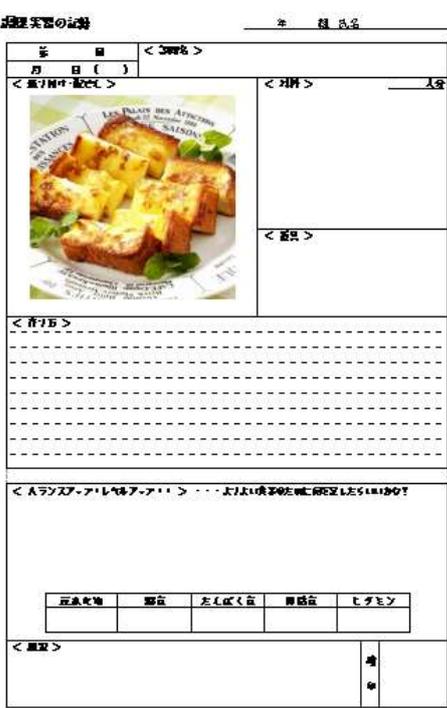


<p>教材名</p>	<p>学習の目的：かしこい消費者になる</p>						
<p>かしこい消費者になろう</p>	<p>この本、これは、<b>断る言葉</b>を覚えよう！</p> <p>1. 断って、なんだろう？</p>						
<p>教科・領域等</p>	<p>2. お金は、どうやって支払うの？</p>						
<p>家庭</p>	<table border="1" data-bbox="837 488 1345 678"> <tr> <td data-bbox="837 488 1013 555">A</td> <td data-bbox="1013 488 1173 555">B</td> <td data-bbox="1173 488 1345 555">C</td> </tr> <tr> <td data-bbox="837 555 1013 678">  </td> <td data-bbox="1013 555 1173 678">  </td> <td data-bbox="1173 555 1345 678">  </td> </tr> </table>	A	B	C			
A	B	C					
							
<p>ねらい</p>	<p>3. お金は、何に使うの？</p> <p>お金は、_____ ことに、使おう！！</p>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約とは何かを知る。</li> <li>・ 支払い方法を知る。</li> <li>・ 断る時の言い方を知り、覚える。</li> </ul>	<p>4. 上手に断るための、断る言葉の練習しよう！</p> <div data-bbox="810 806 1345 969">  </div>						
<p>対象とした児童・生徒の実態、障がい・行動の特性等</p>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等部（シーリバーコース）。</li> <li>・ 生活の中でお金を使う場面が限定され（運賃・お小遣いで買い物程度）、社会に出た時に様々な場面につきまとうお金と契約についての意識がまだ無い。</li> <li>・ 「断る」という行為が授業内の練習ではできても、実生活では難しい。</li> </ul>							
<p>ポイント（使い方・工夫した点・支援について等）</p>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約とは、約束のこと。口約束でも成立することをはじめに取り扱い、普段の生活で自分たちもしていることだと気づかせる。</li> <li>・ 現金だけではなく、様々な支払い方法があることを知らせる。</li> <li>・ 使いやすい言葉の表現「やめておくわ」「お断りします」の2つに限定して、練習をした。巻き込まれやすいトラブルの事例をDVDで鑑賞した後に、同じ場面を想定して練習を行った。</li> </ul>							
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒机より大きいですか。 はい ・ <b>いいえ</b></li> <li>（具体的な大きさ： _____）</li> <li>・ 特別に必要なものはありますか。（PC を使われる場合、電源など）</li> <li>（ なし _____）</li> </ul>							

<p>教材名</p>	
<p>調理実習の記録</p>	
<p>教科・領域等</p>	
<p>家庭</p>	
<p>ねらい</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>調理実習の内容を知る</li> <li>調理実習の準備をする</li> <li>バランスの良い食事を意識する</li> </ul>	
<p>対象とした児童・生徒の実態、障がい・行動の特性等</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>高等部2年（シーコース）。</li> <li>調理に対する興味関心が高く、また現在までの学習のなかで調理経験も重ねているため、基本的な技能は身につけている。</li> <li>味のみの出来に左右され、栄養のバランスを考えるまでに至っていない。</li> </ul>	
<p>ポイント（使い方・工夫した点・支援について等）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>実生活で使う頻度が高と思われる料理の本やインターネットのレシピから汎用できるように小項目は作らないで、大項目で構成した。単位もできるだけ自分で記入するようにした。</li> <li>&lt;バランスアップ、レベルアップ&gt;の項目を設け、足りなかった栄養素を足すための料理や、さらに調理工程を増やした料理を考えて記録できるようにした。</li> <li>栄養素は、含まれていれば〇をするだけに簡素化した。教科書と見比べながら、すべてが含まれる食生活のために献立を考える資料とした。</li> </ul>	
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒机より大きいですか。 はい ・ <b>いいえ</b> )</li> <li>（具体的な大きさ： )</li> <li>特に必要なものはありますか。（PC を使われる場合、電源など）</li> <li>（ なし )</li> </ul>	